



# 国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

## THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創 立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル  
 ■会 長■ 小林 透 ■幹 事■ 廻 辰一郎 ■会報委員長■ 石井 慎一  
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2016-17年度

## 第2579回

平成29年3月10日(金)点鐘12:30 <晴れ>

- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆四つのテスト ~言行はこれに照らしてから~
  1. 真実か どうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるか どうか

### ◆お客様紹介

◇本日の卓話者 シェルパ・チリンさん  
 ◇川崎南RC 吉留 たかし様  
 ◇ライラセミナー参加者  
 総合警備保障(株)千葉支社 加藤 諒様、松本倫子様

### ◆会長報告

3月半ばになりまして、段々暖かくなってまいりましたが、花粉症の私にはつらい時期でもあります。

さて、今月は「水と衛生月間」です。日本では水洗トイレが多く場所で整備され、きれいな水が水道から供給されています。当たり前ようですが、世界に目を向けると違った現実が見えてきます。

衛生的なトイレや水設備が使えない人々が、25億人おり、衛生設備や水の欠如が原因で毎日 1,400 人の子どもが命を落としています。きれいな飲み水を利用できない人は、7億 4800 万人います。アフリカの僻地に住む女性たちの中には、毎日 6 時間かけて水を汲みにいかなければならない人がいます。

このような状況の改善に世界のロータリアンは活動しています。私たちも今、財団の補助金申請をしようとしています。ぜひ、様々な奉仕活動に積極的に参加していきましょう。

### ◆委員会報告

**青少年奉仕・RYLA委員会より** (大塚 裕正委員長)  
 2月25・26日の2日間で、「第40回R.Y.L.A(ロータリー

ー青少年指導者養成プログラム)セミナー」が、サンライズ九十九里にて開催されました。瀧川会員(ALSOK)の会社の社員で松本さんと加藤さんにご参加いただきました。有難うございます。終了証を会長よりお渡ししていただきたいと思ひます。

#### <<瀧川 誠会員>>



先月、「第40回ライラセミナー」ということで、昨年に引き続き私も社の社員を参加させていただきましたことを御礼申し上げます。後ほど感想を述べてもらいますが、良い経験をした、良い友ができたと帰りに 2 人ともに同じような話をしておりましたので、非常に良い経験をさせていただいたと感じております。

一昨年、私が参加させていただいた「上総一ノ宮少年の家」での研修は、雨と風で本当に辛いウォークラリーだったと記憶しております。今年は天候にも恵まれ、大成功に終わった2日間だったと感じております。

#### <<松本 倫子さん>>



このたびは、ライラのセミナーに参加させていただき、誠にありがとうございました。

基本に従って、地道に経験すること、基本に戻ることの大切さ、物事に集中して細心の注意を払うことの大切さ、諦めないことの大切さ、周りがあることで頑張れるということを実感することができました。本当に有難うございました。

#### <<加藤 諒さん>>



このたびは、貴重な体験をする機会、素敵な出会いの場をいただき、本当に有難うございました。

参加する前は不安でいっぱいでしたが、実際に参加してみると非常に楽しい2日間を過ごすことができました。一番印象に残ったウォークラリーでは、私たちは 1 日目にゴールできず非常に悔しい思いをしましたので、2 日目はもっと頭と足を使って頑張ろうと挑み、無事にゴールすることができました。そして向上賞第 2 位という素晴らしい賞をいただくことができました。

した。セミナーへ参加し、いちばん成長を感じられたのではないかと思います。非常に楽しかったです。

有難うございました。

### ◆幹事報告

#### 八千代RCより、創立50周年記念式典ご案内

日時:2017年5月27日(土)14:30~

会場:ホテルニューオータニ幕張

※出席希望の方は、事務局までお申し込み下さい

### ◆ニコニコボックス報告

#### 《川崎RC・吉留 たかし様》

川崎南RCから来ました。本日は、宜しくお祝い致します。

#### 《小林 透会長・廻 辰一郎幹事》

三寒四温の言葉どおり、春は確実に近づいているようです。

さて、本日は、川崎南RCより吉留たかし様がメーキャップにお越し下さいました。いつも有難うございます。

また、「第40回ライラセミナー」ご参加いただいた加藤様、松本様、ようこそお越し下さいました。セミナーは如何でしたでしょうか？後ほどご報告をお願い致します。瀧川会員におきましては、参加青年を輩出下さり、さらにはアッシー君までしていただき、感謝申し上げます。

チリンさんは、今月で最後となります。最後の卓話、楽しみにしております。

#### 《小野 成子会員》

来週の卓話に長崎から長崎県美術館・館長の米田さんがわざわざ千葉にいらして卓話をして下さいます。ぜひ来週は、お休みをせず聴いてあげてください。

本日のニコニコボックス	5,000 円	累計	273,000 円
金の箱	390 円	累計	14,069 円

### ◆出席報告 (会員数51名)

出席者数	欠席者数	ビジター	2/24 修正出席率
30名	21名	4名	70.59 %

### 千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月	4/3・4/17	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	4/18・4/25	センテイタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	3/28	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	3/29・4/5	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	3/29	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	3/30	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	3/23・3/30	京成ホテルミラマーレ

## 本日の卓話

演 題⇒「日本に留学してよかったこと」

卓話者⇒ 米山奨学生 シェルパ・チリン様

皆様こんにちは。

本日この様な場で、お話する機会を与えて頂き、とても光栄に思います。この様な素晴らしいチャンスを利用して、是非皆様に私のこと、そして私の母国ネパールのことを知って頂きたいと思います。

私は、ネパールの高校を卒業して、2011年11月に留学生として始めて来日し、成田にある日本語学校に一年半通いました。その後、敬愛大学国際学部国際学科に入って、4年間幅広い勉強してきました。敬愛大学卒業後は拓殖大学大学院に入って、さらに研究を進めたいと思っております。

まず、私の母国ネパールの紹介です。私の故郷であるネパール連邦民主共和国は南アジアの内陸国で、北は中国のチベットに、東、南と西はインドと国境を接しており、成田空港からタイのバンコクや香港で乗り継ぎをして飛行機で10時間以上かかります。国土面積は14.7万㎡キロメートル(北海道の約1.8倍)ほどですが、この狭い範囲の中で、テライの海拔約70メートルから、世界最高峰であるエベレスト(8,848m)山脈まで、世界で最大の高度差を目の当たりにすることになります。この高度の変化、地形、気候、土地、水環境、あるいは動植物といった自然環境の多様性をもたらしめています。それと同時に人々の生活、習慣、宗教、職業などもいろいろです。

人口約3,000万人の人々が様々な自然の恵みに囲まれています。ネパールには様々な民族が住んでおり、習慣なども異なっています。国政調査で報告された民族数は125、そして、60%以上の人々がネパール語以外の民族語を持っていますが、多様な民族間の共通語として、ネパール語が主要な役割を果たしています。ただし、政府、役所などの公的機関や企業、その他の学校等では英語が多く使われている場合があります。私もシェルパという民族の一人です。ネパール語以外にシェルパ語も話すことができます。シェルパ族の主な職業はヒマラヤ登山支援または登山ガイドであり、近年では登山ガイド以外にもいろいろな職業に関わっています。シェルパの存在なくしてヒマラヤ登山は成立しないとまで言われる最強のエベレスト案内人です。シェルパ族の宗教はチベット仏教が信仰しています。

ネパールの人口の約60%がヒンズー教で、20%が仏教、それ以外はキリスト教、イスラム教などを信仰しています。

ネパールの主要な産業は農業であり、GDPの約30%、職業人口の約60%を占めています。農業以外では観光業と繊維(せんい)産業が主で観光産業は重要な手段となっております。同時に雇用機会の創出に大きく貢献しています。

世界の最高峰のエベレストなど8,000m以上の山脈が並ぶヒマラヤそして釈迦生誕地ルンビニ(birth place of Buddha)などで世界中に知られている私の自慢の故郷です。しかし、そんな美しい私の故郷では開発の遅れ、政治的混乱、貧富の差、都市部と農産部の教育の質の差、労

働問題、環境問題、飲料水の水質問題などが大変大きな問題になっています。

### 次に私が日本を留学先に選んだ理由について述べたいと思います。

私と日本との出会いは、中学生の時に遡ります。学校の友人と一緒に日本政府の支援で建設されていた道路を見学する機会がありました。そこで日本人の自己犠牲の取り組み、他人のために一所懸命取り組む人々の姿に驚きました。これを機に日本について興味を持つようになり、高校に進学してから日本について学び始めました。高校卒業後に外国へ留学を考えていた私は、治安が良く充実した教育制度を持ち、美しい文化や習慣を持つ日本への留学を決めました。日本は世界の中で先進的で知識面でも経済面でも世界の先頭に立つ大国だということを来日後自らの五感で知ることになりました。と同時に日本人の勤勉さや伝統を重んじる姿勢、大自然への配慮などにも心打たれることになりました。

### 今、大学で学んでいることをお話ししたいと思います。

現在、私は敬愛大学国際学部国際学科に在学しており、ネパールの水資源問題を解決するため、日本の水に関する様々な状況について、ゼミの先生である中村先生の指導を受けながら学んでいます。私がなぜこんなことをやっているかという、ネパールではまだたくさんの地域で多くの人が高濃度のヒ素で汚染された井戸水がそのまま使われていることがあります。しかし、自分達が飲んでいる井戸水の状況や飲料水の大切さについて十分な知識を持たない人々は多く汚染されている水を使用することが一般的になっています。私は、将来日本で学んでいることや経験したこと、特に水資源の保全や水質管理そして水を大切に使用することをネパールの人々に伝え、常に水を安全に飲用できる様に考えていきたいです。

### 次に、ロータリーとの出会いとそこで得た経験についてお話をさせていただきます。

まず、皆様に奨学金を頂き、とても感謝しております。私たちにとってこの奨学金はとても大きな意味のあるものです。この奨学金をきっかけにロータリークラブについて知ることになりました。特に皆様と出会うことができ、とても嬉しいです。米山奨学生になってから毎日の生活がかなり変わってきました。奨学金のお陰でアルバイトの時間を減らして勉強に集中できるようになりました。奨学生になるまでは、大学の勉強、ゼミ、レポート、そして、アルバイトを一緒にやるのは本当に大変でした。一所懸命色々頑張りましたが実際は身体的にも精神的にもとても大変でした。学費や生活費全部両親に送金してもらうことは両親にとって本当に大きな負担になることを知り、私は両親の負担を少しでも減らしたいと思い、アパートの近くのコンビニで週に3~4日間ほどアルバイトしていました。当時は勉強の時間が足りなくて睡眠時間を減らして勉強していました。

米山奨学生になって2年間になりますが、この間に皆さんからたくさんのアイデアやアドバイスを頂いています。例会では、学業や日本の生活に関する不安について、私のカウンセラーである鈴木さん、そしてロータリアンの方々が相談に乗ってくださり、「日本の親」のような心強いサポーター役

をしてくださっています。心から感謝を申し上げたいと思います。

例会の卓話では、経営者や芸術家など日本の様々な分野で活躍する方々から貴重な話を伺うことが出来、人生に対する考え方がとても豊かになったと実感しています。

また、クリスマスパーティーの家族例会、お花見、国際里山の集いなどには、大学と異なる社会空間で、人生の先輩と交流を深め、日本人の優しさを感じました。

### これらの経験や交流から学んだ事があります。

それは、交流の楽しさと大切さです。このロータリークラブでもよく実践されている積極的な交流の大切さを学び、交流は、人々の交流、文化の交流、国家と国家との交流など様々な場面で使われ、それらのすべての交流は、相互理解のもとに成り立っているのだと強く感じました。交流と信頼という言葉を実践する場所であったと認識しています。

また、ロータリアンの皆様の寄付から成り立っている米山奨学金を私たち留学生に無償で支援して下さる皆様の奉仕の精神に感動しており、感謝しています。

このような、素晴らしい方々と巡り合えたのですから、私も皆さんから奉仕の心を学び、将来的にネパールのロータリークラブを通じて、もっと多くの人々にロータリークラブを知ってもらい、ロータリーの「奉仕の精神」を受け継いでもらいたいです。

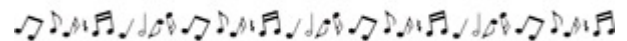
また、機会がありましたら是非、私の美しい大自然の国ネパールへ旅行にいらっしゃって下さい。その時は必ず色々な所をご案内し、ネパールのおもてなしをさせていただきたいと思います。

本日、皆さんの前で卓話が出来ましたこと、心から感謝します。ご清聴ありがとうございました。

鈴木カウンセラーとチリンさん



小林会長より記念品を贈呈



#### 第2580回例会

日時⇒ 平成29年3月17日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ 長崎県美術館 館長 米田 耕司様

#### 第2581回例会

日時⇒ 平成29年3月31日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ 『恩賜財団済生会の使命

保健医療福祉の総合サービスの実践—』

社会福祉法人恩賜財団済生会 本部

理事 松原 了(さとる)様

<会報当番：酒井 秀大>